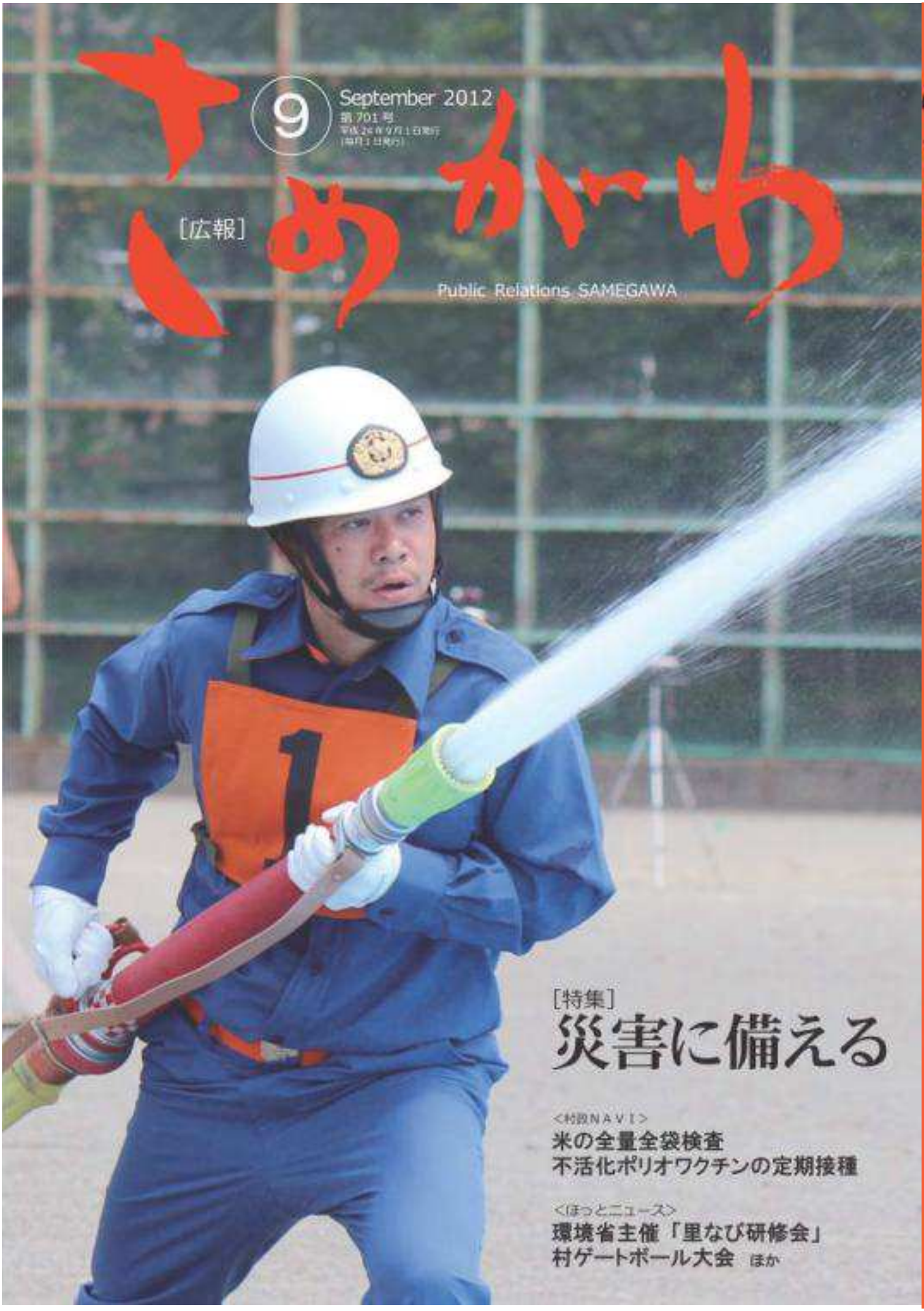
9
September 2012
第701号
平成24年9月1日発行
(毎月1日発行)

さめがわ

[広報]

Public Relations SAMEGAWA



[特集]
災害に備える

<村政NAVI>
米の全量全袋検査
不活化ポリオワクチンの定期接種

<ほっとニュース>
環境省主催「里なび研修会」
村ゲートボール大会 ほか

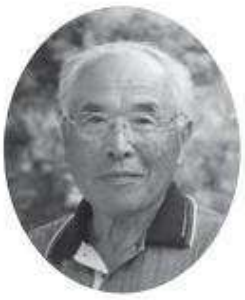
《特集》

災害に備える

昨年三月十一日に発生した東日本大震災や近年増加している異常気象による自然災害など、災害は突然私たちに振りかかってきます。九月一日は「防災の日」です。今月号では、災害の体験談などを通して災害に対する備えの重要性を再認識しましょう。



当時の台風被害を知る人――



鈴木一良さん（新宿）

昭和五十六年の台風十五号は、私がかつて経験したことがないほどの大雨でした。二日間くらい雨が降り続いていたと思います。今、思い出しても本当にすごい雨でした。川も氾濫して、役場前のガードレールが隠れるほどで、水が引けるまで、とても道路を歩けるような状態ではありませんでした。

台風15号による役場前の鮫川氾濫（昭和56年８月）

消防団に所属していたので、川の水が引けてから消防車で警護に当たったのを覚えています。

その当時は、まだ河川改良がされていなくて、川は幅が狭く、蛇行していました。さらに、降り続く雨の影響で川沿いの土手に生えていた木が川をせき止めるように倒れました。それによって、さらに被害が大きくなったのだと思います。

河川改良がされる前は、大雨が降るたびに川が氾濫して畑などが水没していましたが、改良がされてからは、めったに氾濫するようなこともなくなりました。少しずつ河川改良が進んで、水害も少なくなりましたね。



浸水被害を受けた新宿および道少田地内

棚倉消防署鮫川分署長に聞く

学校、家庭、地域が共通の認識を持って防災に取り組んでいかなければならない。

災害はいつ起こるか分かりません。被害を最小限に抑えるために、私たちは何ができるのか。角田稔分署長に災害に対する知識や心構えなどについて話を伺いました。



棚倉消防署鮫川分署
角田 稔分署長

大震災を経験して防災意識も高まっている

昨年の東日本大震災は肌で感じたことなので、防災に対する意識も変わったと思います。今後の対策としては転倒防止、落下防止、そういったことで自分の身を守れるようにしてください。以前は「地震だ、火を消せ」と言われていましたが、新潟の地震以降、考えが変わって「身の安全が第一」ということで広報をしています。新潟の地震の場合は、地震が発生して慌てて外に出たことによって、けがややけどをしたケースが多くありました。

東白川郡では、東日本大震災で大きな被害はありませんでしたが、震災発生時の高速道路の光景は異様でした。緊急車両や自衛隊の車が北へ向かってどんどん走っていく様子がとても印象的でした。

災害時の機転が命を救う

鮫川村の場合、日常的に考えておかなければいけない災害は、やはり地震や火災です。

災害は忘れた頃にやってくると言いますので、常に訓練をすることが大切です。しかし、避難訓練と言ってもパターンが決まっていて、火災の発生場所や避難場所がすでに決まっている訓練がほとんどです。東日本大震災では、避難場所になっていた学校に留まった生徒と先生の多くが命を落としたというケースがあ

りました。先生、子どもたちの機転で、命が助かるか助からないかという大きな差が出ます。実際に、避難訓練のパターンを決めずに訓練を行う学校もあります。

来年、鮫川村で県南地方総合防災訓練があります。子どもたちもできる範囲で参加して、普段の生活に生かしてほしいですね。

日頃から家族で話し合う場を

家庭では、少なくとも三日分の飲料水や情報収集するためのラジオ、応急手当するための簡易の救急セットなどをバックに入れておくなどの備えをしておきましょう。さらに、家庭での団らんのなかで、家族で災害時の行動などについて話し合うようにするといいですね。例えば、災害時、どこに避難するか。そういったことを家族の中で決めて、突然の災害に備えてください。日常的に取り組むことで、実際の災害発生時にも的確な対処ができます。

学校、家庭、地域が協力しないと災害に対する対処はできないと思います。災害に対して、共通の認識を持つことが大切です。







東日本大震災による被害：①倒壊した建物／②土砂崩れ／③陥没した道路



地域住民の要望と消防団が伝えたいこと、双方の意見交換が必要。

鮫川村消防団
水野 一美団長

消防団は普段、火災予防の警護活動や各種の教育訓練を行っています。地域社会の安全確保に最大限の努力をすることが消防団としての大きな役割です。

東日本大震災をきっかけに、地域の防災計画の見直しをしていかなければならない状況にあると思います。あとは、村で各戸に配布したハザードマップをどれだけの人が見ているかを考えると、少ないのではないかと感じています。このハザードマップを見れば、避難場所や災害時の行動など、ほとんどのことが分かるようになっています。各家庭で改めてハザードマップを見直して、活用してもらいたいと思います。さらに、大字ごとの防災対策の確立ということで、各行政区長さんを先頭にして防災体制ができていますが、それを住民がきちんと把握する必要もあります。

住民が消防団に言いたいこと、さらには消防団が住民に伝えたいことを双方で意見交換をしていかないと、これからの防災対策は進まないと思います。きっと住民の中にも「こういう場合は、こうしてほしい」というような消防団に対する要望はあるはずです。これを住民から引き出していかなければいけませんね。

自然災害は突発的に起こるものなので、住民と消防団が一緒に訓練をしていかなければいけません。地域に住んでいる人が一番その地域を把握しているので、その協力が必要です。

東日本大震災のときは、すぐに役場と連絡を取り合うことができ、連携を取れたと感じました。当時、消防団は村内各地の被害状況の調査をしました。電気や暖房が切れたりしたので、そちらの対応もしました。

「安心」「安全」は、結論が出るものではありません。「これで絶対に安心だ、安全だ」ということはないのです。先が見えない話をしていかなければいけないので、大変ではありますが、行政と消防署、消防団、地域が連携を取れるように、災害に備える必要があります。

家族防災会議のススメ

家族みんなで話し合おう。そして、防災意識を持ち続ける。

今回は、赤坂西野在住の薄葉家の皆さんに「家族防災会議」を開いてもらい、実際に災害時における家族内の約束事などについて話し合ってもらいました。



災害時、避難するために備えておくものは？

正勝　九月一日は防災の日ということで、防災について考えてみよう。まず災害には何があるかな。

和奏　津波、土砂崩れ。

大生　地震。

正勝　災害が起きたときどうする？

大生　避難する。

正勝　どこに避難する？

大生　えーと、安全な所。

正勝　そうだね。安全な場所に逃げるときには、何が必要だろう。

　着のみ着のままに逃げるだけだと、その日はいいかもしれないけれど、もし、避難所生活をすることになったらどうだろう。例えば、東日本大震災の日はとても寒かったよね。

大生　温まるものとかが必要かな。

正勝　それも必要だね。そういうときのために、必要なものをみんなで考えて準備しておこう。何が必要かな？

大生　飲料水。あと、懐中電灯。着替えの洋服も。

真澄　ほかに大生だったら、何を持って逃げる？

大生　思い付くのは、カードゲームとお金。食糧かな。

正勝　最低限必要なものを選んで避難するようにしよう。

大生　じゃあ、食糧だ。

正勝　電気がこなくなればテレビも見られないね。そうすると災害の情報が分からない。

大生　携帯電話で調べればいいんじ



非常用持ち出しセットはみんなが分かる場所に

正勝　準備した非常用セットは、災害のときに持ち出せるように、みんなが分かる場所に置いておかなきゃいけないね。

真澄　避難する時に、すぐ持ち出せるように玄関先に置いておくのがいいかもしれないね。

正勝　非常用セットは周りに柱が多い場所や家が倒壊しても取り出しやすい場所がいいらしいよ。

和奏　玄関に引っ掛けておけばいいんじゃない。

正勝　納戸はどうかな。

大生　もし、後ろの山が土砂崩れになったら、納戸から取り出せなくなっちゃうよ。

正勝　じゃあ、やっぱり玄関が一番いいかな。

大生　分からない所に置いておいたら、持っていけないかもしれないからね。

避難場所の確認と家族での約束事

真澄　ところで、避難場所ってどこだろう。

大生　集会所かな？

和奏　こどもセンターじゃないかな。

正勝　村が作った防災ハザードマップが各家庭に配布されてるみたいだよ。避難場所を確認しておかなきゃいけないね。

真澄　ホームページでもハザードマップが見られるといいよね。

正勝　西野区の場合は、こどもセンターが避難場所だね。

真澄　家族みんながそろっていればいいけど、お父さんやお母さんが仕事で、和奏と大生の子ども二人だけのときもあるかもしれないよ。電話もつながらなくなっちゃうし、連絡が取れないね。東日本大震災のときはみんなバラバラだったもんね

正勝　そういうときは、最終的に集まる避難場所を決めておこう。とりあえず、こどもセンターを目指して避難するようにしよう。

和奏　非常用セットには、非常食も入ってるんだよね。賞味期限が切れちゃったらどうするの？

真澄　賞味期限が切れる前に、味見をしてみるとか。防災の日に食べてみるのもいいね。

　非常食は、三日分くらいは用意しておいた方がいいらしいよ。改めて考えてみると、必要なものがいっぱいあるね。

正勝　でも、東日本大震災のときは携帯電話が使えなかったよね。

大生　それなら、ラジオだ。

正勝　そうすると乾電池も必要だね。いざというときに持ち出せるようにまとめて準備しておかなくちゃいけない。今はそういう非常用持ち出しセットが売ってるみたいだね。

防災ハザードマップ

避難場所の確認はできていますか？



　村では、住民の皆さんがすばやく安全に避難するために、一昨年の10月に「鮫川村　防災ハザードマップ」を作成し、各戸に配布しました。

　ハザードマップには、各地区の避難場所や避難所、村内の危険箇所、防災のポイントなどが記載されています。災害から身を守るために、家族で確認をしてみてください。

　もし、配布したハザードマップをなくしてしまった場合は、役場総務課総務係へご連絡ください。

村内で生産された米の全量全袋検査を実施します

県では、県内で生産された米の安全・安心を確保し、消費者などから信頼を回復するため、県の管理の下、県内で生産されたすべての米を対象に放射性セシウム濃度を検査する「全量全袋検査」に取り組んでいます。これにより、村内で生産された米も検査対象となります。

■検査対象となる米

出荷米、自家保有米、縁故米、下米

※農事組合に加入せず米を生産している方も対象となりますので、役場農林課までご連絡ください。

■検査方法

収穫乾燥調製後、村が配布する生産者情報が登録されたバーコードを生産者がすべての米袋に貼り付け、ベルトコンベア式の検査機器で検査を実施。放射性セシウム濃度が基準値以下（100ベクレル）を確認した米袋には、検査済シールを貼り付けます。

■搬入方法

出荷米

米穀集荷業者が、米を集荷後に搬入します。

自家保有米・縁故米・下米・自家販売している米

検査場所のいずれかに搬入します。（検査は、どちらでもできますが、事前に検査者に連絡し、日程を調整してください）

■検査者

・東西しらかわ農業協同組合（鮫川支店☎49-3131／東部営農センター☎43-1141）

・大楽米肥店（☎49-2201）

■検査場所

・東西しらかわ農業協同組合鮫川支店

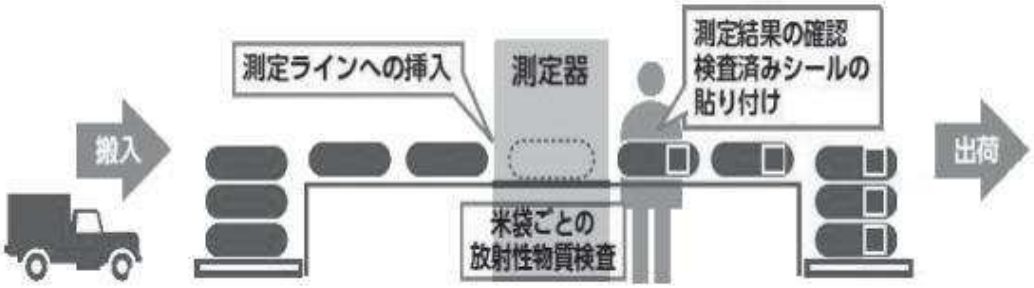
・大楽米肥店浅川倉庫

■注意

全量全袋検査を実施する前に販売、譲渡、消費はしないでください。

問 村農林課農政係☎49-3114

■検査方法（図）※検査方法に関する詳しい内容については、改めて周知します。



9月1日からポリオの定期接種が不活化ポリオワクチンになります

9月1日からポリオの定期接種ワクチンは、生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンへ切り替わります。また、現在、国では4種混合ワクチンの11月導入を目指していますので、導入され次第お知らせします。

接種を希望される方

不活化ポリオワクチン接種を

希望される方は、必要書類を渡しますので母子健康手帳を持参のうえ、役場住民福祉課健康係へお越しください。

必要書類…①ポリオ予防接種予診票②予防接種の記録（母子健康手帳へ貼付します）③接種方法について

不活化ポリオワクチンの定期接種

・接種方法は皮下接種となります。

・4回（初回3回、追加1回）の接種が必要です。また、9月1日の導入時点では4回目の追加接種は定期接種外です。

・初回接種は生後3カ月から12カ月の間に受けましょう。（7歳6カ月まで定期接種として受けることができます）

・集団接種から医療機関での個別接種になり、通年で接種できます。（医療機関へ接種の予約をしてください）

ワクチンの接種回数

①ポリオワクチンを1回も接種していない場合…不活化ポリオワクチンを4回接種

②生ポリオワクチンをすでに1回接種している場合…不活化ポリオワクチンを3回接種

③生ポリオワクチンをすでに2回接種している場合…不活化ポリオワクチンを接種する必要はありません

※ワクチン接種の間隔などについては、役場住民福祉課健康係へお問い合わせください。

問 村住民福祉課健康係☎49-3112

■指定医療機関［東白川郡内］

医療機関名	電話番号
大木医院（棚倉町）	33-2424
あらまちクリニック（棚倉町）	33-8018
和田医院（棚倉町）	33-2012
塙厚生病院（塙町）	43-1145
金澤医院（矢祭町）	46-2312
木村医院（矢祭町）	46-3528
東篩診療所（矢祭町）	46-3165
鮫川村国保診療所	49-2028

※東白川郡外の医療機関で接種を希望される方は、医療機関の確認が必要となりますので、事前に役場住民福祉課健康係へご連絡ください。

平成24年度がん検診推進事業
乳がん・子宮頸がん検診のお知らせ

女性特有のがんである乳がんおよび子宮頸がんの早期発見と健康の保持増進を目的に検診を実施します。

特定の年齢に達した方に対しては、検診費用が無料となる「無料クーポン券」と「検診手帳」を配布しますので、村の集団検診または指定医療機関の個別検診のどちらかを選択し、この機会にぜひ検診を受けましょう。

なお、無料クーポン券の有効期限は、平成25年1月31日となっています。

クーポン券対象者以外の方で、受診を希望する方は、役場住民福祉課健康係までお問い合わせください。

■**集団検診会場**
村保健センター

■**個別検診指定医療機関**
塙厚生病院☎43-1145
※早めに予約をして期限内に受診してください。

問 村住民福祉課健康係☎49-3112

乳がん検診

●**集団検診日**
9月25日（火）、10月10日（水）

●**個人検診期間**
10月15日から平成25年1月31日まで
※乳がん検診の集団検診の受付は終了していますので、受診を希望される方は個別検診を受診してください。

●**無料クーポン券対象年齢**

40歳	昭和46.4.2～47.4.1生まれ
45歳	昭和41.4.2～42.4.1生まれ
50歳	昭和36.4.2～37.4.1生まれ
55歳	昭和31.4.2～32.4.1生まれ
60歳	昭和26.4.2～27.4.1生まれ

子宮頸がん検診

●**集団検診日**　10月29日（月）

●**個人検診期間**
11月1日から平成25年1月31日まで

●**無料クーポン券対象年齢**

20歳	平成3.4.2～4.4.1生まれ
25歳	昭和61.4.2～62.4.1生まれ
30歳	昭和56.4.2～57.4.1生まれ
35歳	昭和51.4.2～52.4.1生まれ
40歳	昭和46.4.2～47.4.1生まれ

多彩な催しでにぎわった小童まつり


会場を沸かせたよさこい踊り

小童会主催の「第12回小童まつり」は８月４日、道少田地内で行われました。まつりでは、スイカ割りやビンゴ大会で子どもたちが楽しんだほか、フランダンスやよさこい踊りなど多彩な催しが繰り広げられ、家族連れなどが楽しい夏のひとときを過ごしました。

夏の風物詩 鮫川花火大会開催


多くの人を魅了した花火

村商工会青年部主催の「第34回鮫川花火大会」は８月15日に開かれました。スターマインや５号玉連発など約1000発の花火が夏の夜空を彩りました。また、奥州鮫川太鼓保存会の太鼓演奏やよさこい踊り、案山子のサマーライブなどが会場を盛り上げました。

新しい語学指導助手 ティファニー先生着任


ティファニーです。よろしくお願いします。

２年間、語学指導助手を務めたダニエル・デュランタ先生の後任として、新たにカナダ出身のティファニー・クオック（Tiffany・Kwok）先生が着任しました。

ティファニー先生は、小・中学校の英語指導などを行います。

福島大学人形劇部の巡回公演


学生による人形劇

福島大学児童研究会人形劇部による夏季巡回公演は８月７日、こどもセンターで開かれました。この公演は、同部の学生が夏季休業期間を利用して行っています。今年は学生８人が、人形劇「フィオーラのしあわせのほし」を披露しました。

村政TOPICS

納税 青生野区と村に知事感謝状

納税功労者等に対する知事感謝状の伝達式は八月六日、役場村長室で行われました。

県税の納税に功労のあった個人・団体をたたえる県知事表彰で、青生野区納税貯蓄組合（堀川信四郎組合長）が優良納税貯蓄組合に選ばれ、樵県南地方振興局長から知事感謝状が伝達されました。

また、個人県民税の四十九年継続完納を達成した本村にも知事感謝状が贈られました。


知事感謝状を受けた村長と青生野区長

陸上 学石陸上部がクロカンで合宿

学校法人石川高等学校陸上競技部の夏季合宿は八月

ほっとニュース

環境省主催「里なび研修会」開催
生き物と里山環境の結びつきを学ぶ

環境省自然環境局主催の「平成24年度里なび研修会ｉｎ鮫川村」は7月21日、村公民館で開かれました。

研修会には、村内外から約50名が参加し、鮫川小探検クラブの児童や鈴木治男さん（道少田）が事例報告を行ったあと、ディスカッションが行われ、生き物と里山環境の関係性などについて学びました。夜には、水野春雄さん（宿ノ入）の案内でホタル観察会が行われ、無数のホタルに歓声が上がりました。

また、翌22日には、東京農業大学の第76回景観保全活動が行われました。活動には学生35名が参加。鈴木寛重さん（馬場）の指導で田の草取りを行い、昔ながらの里山の農作業を体験しました。



上：里なび研修会の様子／右：田の草取りを体験する学生たち

ゲートボール大会で西野Ｂが優勝


熱戦が繰り広げられたゲートボール大会

第30回鮫川村老人ゲートボール大会は8月7日、さぎり荘ゲートボール場で開かれました。7地区の老人クラブから合わせて13チームが出場。予選リンク戦、決勝トーナメントを戦い、西野Ｂチームが優勝しました。

▶結果①西野Ｂ②中野Ｃ③中野Ａ③中野Ｂ

県民スポーツ県南大会でソフトボール優勝


壮年ソフトボールで優勝した中野チーム

県民スポーツ大会県南大会は8月19日、村内各会場で行われ、熱戦が繰り広げられました。村からは壮年ソフトボールと家庭バレーボールに出場。壮年ソフトボールに出場した中野チームが見事トーナメント戦を勝ち抜き、優勝を果たしました。

村政TOPICS


クロカンコースを走る選手たち

六日から八日までの三日間、村内で行われました。合宿受入協議会を設立して以降、初めての合宿受け入れとなりました。

合宿には、同部の長距離選手約五十名が参加。九月、十月に行われる高校駅伝と新人戦に向けて、高低差のある鹿角平クロカンコースで練習を行いました。練習の質を落として量を増やし、走り込みをする時期と話す同部顧問の松田監督。この合宿を通して、基礎体力をつけることを目的としています。

参加した選手たちは、クロカンコース十周や九十分間走などの練習メニューをこなしたほか、トレーニングセンタープールを利用してリラックスしました。

村民【随想】リレー ―170

藤田正義さん

優しい子どもたち

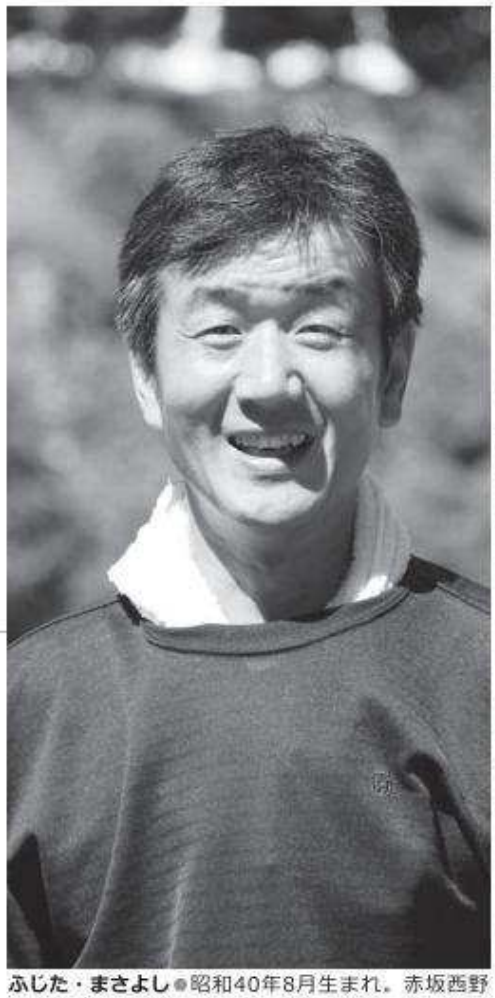
私には、長女(中学一年)、次女(小学五年)、長男(小学四年)、次男(保育園)の四人の子どもがいます。

長女はテニス部に入っていて、部活から帰って来ると「疲れた、疲れた」と言いながらも真剣に取り組み、ソフトテニス塙大会中学一年生の部では三位入賞、頑張り屋な長女です。次女も姉の影響からかスポ少でソフトテニスをし、学校では合唱部に入っています。家でも合唱の練習など、昨年同様県大会目指して日々の練習を頑張っている様子で、何にでも真っすぐに取り組む素直な次女です。長男は喘息を持っているからか、スポーツはというと消極的でゲームばかり。でも明るく、誰とでも仲良くなれ、家族の中で一番思いやりがある優しい長男です。次男については長男と正反対の内弁慶。家では、長男と一緒にゲーム三昧。ただ負けると悔しいのか毎回けんかになる負けず嫌いな次男。

こんな子どもたちですが、私が入院したときは手紙を書いてくれたり、誕生日には少ないお小遣いからプレゼントをくれたりと優しい子どもたちです。

自然溢れる鮫川村で、このまま優しい気持ちを忘れずに元気に健やかに育ってほしいものです。

次は、高橋教子さん(西山字押野)にバトンタッチ!



MASAYOSHI FUJITA

ふじた・まさよし●昭和40年8月生まれ。赤坂西野字本坂在住。㈱シーズ(棚倉町)勤務。趣味はスポーツ観戦。

俳句

コスモスや竹馬の友が二人いて　中井　恒峯
峡に浮く満月山百合を照らす　斎須　信子
蝉の声すでに孫曾孫二十一人　小松ハル工
銅でもいい山林独居蝉しぐれ　土　竜庵
オスプレイ押しかけ女房蟻地獄　黒田　寿香
放射能は大丈夫だよと茄子きゅうり　鈴木　米子
ひぐらしに背なを押されつ草を刈る　北條素人坂
放射能降り積むならん墓洗う　松本　精一
天仰ぐ花蓮ゆらす鯉の群　前田　縫子
新築の庭に一株ねじり花　山本　恵子
仮設住まいを如何に過ごすやこの猛暑　山本五十鈴

短歌

味噌汁で朝食を頂く美味しさにたのしく生きる今日一日も　坂本　雪絵
スクワット片足立ちのストレッチ足腰鍛える湯上がりの後　鈴木イミ子
生きて来し今日のしるしに庭先の桜の廻り　雑草を除る　前田　初
天気に恵まれより美しい天の橋立波穏やかに鳥居を映す　佐藤　春枝
幸せは金にはあらず生活に咲かすこころの花にありとう　須藤　幸子
温かき言葉に時に支えらる家族の絆　大切の日日　水野　珠子
若者の便りを賞う溌剌と連なる心の文字の光りを　関根　瑞恵

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館（村歴史民俗資料館内）
☎49-3106

ナミヤ雑貨店の奇蹟
（東野圭吾著、角川書店）



あらゆる悩みの相談にのるという不思議な雑貨店。郵便受けと牛乳箱を使って過去と現在を手紙が行き交います。その正体は？その奇蹟とは？ファンタジーな一冊です。

しごとば　東京スカイツリー
（鈴木のりたけ著、ブロンズ新社）



高さ634ｍ、世界一高いタワーは建設現場の人だけでなく、たくさんの人々をまきこみながら、どんどん大きく、どんどん高くなっていきました。そのしごとばをのぞいてみませんか。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日



I N T E R V I E W

――奥様の出身地はどちらですか？
福島市です。
――２人が知り合ったきっかけは？
職場を通じた交流会に参加していて、そこで知り合いました。
――出会ったときのお互いの第一印象は？
（夫→妻）笑顔が素敵な人だな。（妻→夫）シャイな人だな。
――子どもは何人ほしいですか？
女の子２人と男の子１人の３人です。
――理想の家庭は？
牛乳のように真っ白い、隠し事のない家庭が理想です。

Happy Wedding File_01

関根 靖さん 光知子さん
西山字土路部在住／平成24年7月挙式

田植えにも手を貸す未だ衰えぬ力　溝井　清乃
と知恵の験を生かし
一輪の山の菫と対話して土手に休　坂本　伊紀
めばほととぎすの声
遠慮なく不正を糾せ四島は日本の　一平　子
領土とあれば実力も
ポッカリと心に空洞とき過ぐも曾　石井　幸子
孫に癒され其の日をおくる
猛暑日の続く部屋住み耐えかねて　杉山　磯子
冷房たよるも体に合わず
陽盛りを避けて草取る我が務めひ　須藤シツエ
ぐらし聞きつつ愛しの野菜の
原子力咲いて栄し長者町悔いて栓　松本　一郎
なし魔の原と化す
荒れし梅雨明ければ厳しい暑さな　前田喜三子
りまた賑やかな蝉の声聞く
限りなき思い出残し逝きし夫偲び　藤田千代子
つつ生きる力となして
我が暮らし楽にあらざり猪にかん　関根ハナヨ
ぶら薯を食い荒らされり
草刈も夫亡き後の我が務めイタチ　関根　富久
ごっこと今日も汗せむ
猛暑さけ心の憂さを晴らさんと部　鷺野谷　満
屋に戦記を捲りつつ過ごす
原発の存廃めぐる討論会白熱する　板橋　源良
も吾は「ゼロ」なり
夕ざれば白つめ草は葉を閉じて祈　関根キヌ子
りの姿に首をかしげる
強豪がひしめき競うオリンピック　矢吹　一二
表彰台は神のみぞ知る
降りかかる風評被害に明け暮れて　北條　平
早くも迎える二度目の盆よ

暑い中、急斜面を丁寧に草刈りする友一さん。



むらの
名人・達人
Vol. 2



シルバー人材センターの草刈りボランティア（8月10日）

草刈り名人
矢吹友一さん
やぶき・ともかず／赤坂中野字真坂在住

どんなに大変な場所でも、きれいに刈ろうという気持ちが大切

草刈りが行き届いた美しい景観を保つために活躍しているのが、シルバー人材センターの草刈り名人たち。どんな急斜面でもあっという間にきれいにしてしまいます。

その中でも一目置かれているのが、矢吹友一さん(82)。シルバー人材センターに入って十二年。どんな大変な場所での草刈りも途中で投げ出したことはなく、滑り落ちるようなこともなかったと言います。シルバー人材センターに入る前の四十年間、木切りなどの山仕事で鍛えられたという友一さん。いまだ、足腰に痛みを感じることもなく、息切れもしないそうです。どんなに優れた技術があっても健康でなければ意味がありません。

きれいに草刈りをするために心掛けていることは四つ。一つ目は、刃を傷めないように優しく刈ること。二つ目は、作業をする地面に対しての刃の角度。三つ目は、幅広く刈ろうとしないことです。そして、最も重要なのがきれいに刈ろうという気持ち。どんな仕事でもやる気が大切だと友一さんは言います。

「友あんにゃが刈ったところは、きれいだからすぐ分かる」と周囲も認めるほどです。

若者の広場　No.93

Young Plaza

宗田竜也さん

落ち着くし、温かみがある村



そうた・たつや
平成3年2月11日生まれ　21歳
O型　みずがめ座
趣味は野球
赤坂中野字宿ノ入在住

■これからの新たな目標はありますか？

自動車整備士の仕事をしていますが、技術面だけではなくてお客さんにしっかりと説明できる接客も上手くなりたいと思います。

■村に住んでいて感じることや現在の村についてどう思いますか？

コンビニなどがなくて少し不便だと感じるときもありますが、自分が生まれ育った所なので、住みやすいですね。落ち着くし、周りの人も良い人で、何もないけどあたたかい感じのする良い村だと思います。

■これからの鮫川村に望むことはありますか？

今ある鹿角平や江竜田の滝などたくさんある観光名所、イベントを大事にしていってほしいです。あとは、自分が学生のとき、友達の家に遊びに行くにも交通手段がなく不便に感じたことがありました。なので、交通機関がもっと利用しやすくなればいいですね。さらに、子どもが集まって遊べるような公園が増えたらいいですね。

■

次は湯座勇太さん（赤坂中野字真坂在住）の予定です。

学校だより

(95)

鮫川小学校編

「見てください！目、耳、心のつながる子どもたちを！」授業参観実施

六月三十日、鮫川小学校の一学期の学習のまとめとして、「全学級ノート展」を開催しました。日頃の子どもたちの学習の様子を、姿だけでなく、学習の記録であるノートを閲覧していただくよい機会となりました。

授業参観では、一年生から五年生までは道徳、六年生は国語の授業を実施しました。子どもたちの姿とノート記録を真剣に参観する多くの保護者で教室や廊下がいっぱいになりました。



授業参観

PTA家庭教育学級開催！教育講演会＋親子交流運動

授業参観のあと、本校PTA会長である小松照義氏を講師として、教育講演会と親子交流運動を実施しました。

まず、教育講演会では、「生きる力を高めるために」という演題で講演をしてもらいました。脳科学からの教育、少林寺拳法指導者としての教育論などさまざまな視点から「教育」について考える機会となりました。

次に、親子交流運動を行いました。親子でじゃんけんをしながら体のバランス感覚を養う運動や腰痛に効くツボ押し、肩こりに効くツボ押しなどを楽しみながら体験しました。各家庭で親子の関わりを深めるよい機会となったと思います。

（文・写真／鮫川小学校）



親子交流運動

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

保健・福祉

発育発達支援のための「東白川サポートブック」を作りました

個別支援ファイル「東白川サポートブック」は、成長過程に応じて一貫した支援を受けられるようにするために、本人や保護者自身がこれまでの支援などの状況を記録するファイルです。

子どもの発育発達には、一人一人のニーズを把握し乳幼児期から学校卒業後の就労期にわたる一貫した支援が必要です。そのためには、子どもや保護者を中心に、支援に関わる関係機関・関係者が基本的な情報を共有することが大切です。



東白川サポートブック

問 村住民福祉課健康係☎49-3112／村住民福祉課福祉課係☎49-3113

ツツガムシ病にご注意ください

毎年、10月から12月にかけてツツガムシ病が多発します。ツツガムシ病はツツガムシの刺咬により経皮感染する急性感染症で、人から人へは感染しません。患者の多くは農作業中にツツガムシに刺されて感染しますので、十分に注意してください。ツツガムシ病を疑うような症状が出ましたら早急に医療機関で受診しましょう。

症状 初期症状は風邪に似ており、5～14日前後に激しい頭痛、関節痛や悪寒を伴う発熱症状（38～40度）が現れます。注意深く探すと皮膚にかさぶたを伴ったツツガムシの刺し口が見つかります。

予防方法 農作業などで草地や山林に入るときは、素肌の露出を避けましょう。また、作業のあとは入浴やシャワーで身体を洗い流しましょう。また着替えも大切です。

問 県南保健福祉事務所感染症予防チーム☎024-22-6405

認知症介護セミナー受講者募集

日時 9月21日(金) 午後1時～午後3時

場所 福島県男女共生センター（二本松市）

内容 ①講話「認知症の家族の介護者として伝えたいこと」／②講演「認知症治療の現状と介護支援」

申し込み 役場住民福祉課にある受講申込書に記入のうえ、9月7日(金)までに県社会福祉協議会へ申し込んでください。100名の定員になり次第、締め切りとなります。

その他 介護従事者などに限らず、どなたでも受講できます。参加は無料です。

問 申 県社会福祉協議会人材研修課☎024-523-8306（祝日を除く火曜日～土曜日）

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

9月の担当は

修明高校鮫川校保健委員会

鈴木真純（ますみ）さん（2年生）

■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館（歴史民俗資料館内）	49-3106
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税

固定資産税：第３期
国民健康保険税：第３期
介護保険料：第３期
後期高齢者医療保険料：第2期
※納期限：10月１日(月)

information

案内

防災行政無線を用いた全国一斉試験を実施

村では、地震・津波などの災害時に、全国瞬時警報システム（J-ALERT）から送られてくる国からの緊急情報を確実に皆さんにお伝えするために、村内で緊急情報伝達手段の試験を行います。

実施日　9月12日（水）
時間　午前10時と午前10時30分の2回実施
その他　本村以外の地域でも、全国的にさまざまな情報伝達手段で試験が実施されます。
問　村総務課総務係☎49-3111

9月9日は「救急の日」

救急車の出動件数、搬送人員は年々増加傾向にあります。平成23年の白河広域圏管内の出動件数は5862件、搬送人員は5348人で、前年と比べて557件、446人増加しています。救急車の適正利用で救える命を守りましょう。
問　棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

市町村対抗軟式野球大会 初戦は北塩原村チーム

9月8日（土）から開催される「第6回市町村対抗福島県軟式野球大会」に鮫川村チームが出場します。村民の皆さんの応援をよろしくお願いします。
試合日　9月17日（月・祝）第6試合（午後4時45分試合開始予定）
会場　県営あづま球場
対戦相手　北塩原村チーム
問　村教育委員会教育課☎49-3151

トレセンプールは9月9日（日）まで

9月9日（日）をもって、村農業者トレーニングセンタープールの今年度の利用を終了します。
問　村教育委員会教育課☎49-3151

芸術鑑賞事業 人形劇団ひとみ座公演

日時　9月25日（火）午後1時開場／午後1時20分開演
場所　鮫川小学校体育館
内容　人形劇団ひとみ座による「大どろぼうホッツエンプロッツ」
その他　どなたでも入場できますので、ぜひお越しください。
問　村教育委員会教育課☎49-3151

福島県芸術祭開幕式典 村から2団体出演

県芸術文化団体連合会や県などが主催する「第51回福島県芸術祭」の開幕式典に、村から「鮫川村スポーツ民踊愛好会」と「静山流静慧会詩舞鮫川教場」の2団体が出演します。ぜひご覧ください。
日時　9月2日（日）正午開場／午後1時開演
場所　矢吹町文化センター
入場料　500円
問　村教育委員会教育課☎49-3151

◆◆◆いきいき健康通信◆◆◆

元気なうちから始める「介護予防」

Part_1

皆さんは「介護予防」対策は高齢になってからと思っていませんか。教室などの対象者は高齢者ですが、対策は元気なうちからはじめるとより効果があります。「介護予防」を積極的に捉えて教室に参加したり、お互いが声をかけ合ったり、ご家族も応援しましょう。個人の努力が必要ですが、個人を取り巻く周りの力はもっと支えになります。

■どうして「介護予防」が必要？

介護を予防することで、可能な限り自分のことは自分でやり、いつまでも自分らしく輝いて生活したいですね。

また「ピンピンころり」をご存じでしょうか。運動習慣や人とふれあう習慣があり、健康的な生活を送っている方は、長く患わずに生を全うできるという考え方です。

村では生活機能低下がみられる高齢者を対象に「元気づくり教室」や「はつらつ教室」などの介護予防教室を平成19年度から実施しています。現在まで100人を超える参加者のうち、一般高齢者を対象とした「筋力づくり教室」に卒業生として参加できた方は約4人に1人です。介護予防教室に継続参加することは健康を維持増進するためにかなりの効果があります。

■寝たきりのきっかけは身近なところに

寝たきりになるきっかけは、「身体を動かすのがおっくうになった」「歯が抜けて食べ物が思うように食べられなくなった」などです。身体を動かさなくなったり、栄養が不足したりすれば、筋力が低下し、転倒しやすくなります。いつまでも元気に過ごすためには心身のサインに早く気付き、身体の機能を維持、向上させる対策をしていくことです。

■老化のサインを見逃さない

- よくつまずく。転ぶ
- 転ぶのが怖くなって外出しなくなった。
- 動かないので食欲がなく、食べる回数が減った。
- 歯が悪くなった。
- 動かないので、足腰が弱くなった。

（文：村住民福祉課　鈴木保健師）

September 9

㊡＝休日当番医　［歴］＝歴史民俗資料館　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［トレセン］＝農業者トレーニングセンター　［ほ］＝ほっとはうす・さめがわ　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
				9/1
4 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●やまゆり保育室［こ］	5 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］ ●おはなしの森…15:30～／鮫川小プレハブ	6 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	7 ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］	8 毎月8日は歯の日
11 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］	12 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●やまゆり乳児室［こ］ ● J-ALERT 全国一斉試験 ●おはなしの森…15:30～／鮫川小プレハブ	13 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］	14	15 ●鮫川村敬老会…10:00～［トレセン］ 第3土曜日は家族一緒に読書の日
18 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ● 10か月児健診・お母さんの口腔健康相談…9:30～［保］	19 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］ ●おはなしの森…15:30～／鮫川小プレハブ	20 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●心配ごと相談…13:00～15:00［公］ ●日常生活訓練事業（やまぶきの会）…10:00～15:00［保］	21 ●交通安全鼓笛パレード…13:30～	22 秋分の日 ㊡木村医院（矢祭町） ☎46-3528
25 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●乳がん健診 ●村芸術鑑賞…13:20～／鮫川小	26 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］ ●おはなしの森…15:30～／鮫川小プレハブ	27 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	28 ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］	29 ●親子運動会［こ］
2 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］	3 ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●日常生活訓練事業（やまぶきの会）…10:00～15:00［保］ ●おはなしの森…15:30～／鮫川小プレハブ	4 ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	5 ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］ ●やまゆり保育室［こ］	6

お誕生

7月届け出分・敬称略



小松　夢來（こまつ　ゆら）・女
平 24.7.4 生
住所…渡瀬字上
保護者…雅和・美江



関根　爽司（せきね　そうし）・男
平 24.7.18 生
住所…西山字大平
保護者…千弥・かおり

おくやみ

7月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
田尻	下重　兼市	7. 3	88 歳
中山	蛭田　榮次	7. 7	74 歳
荻ノ沢	増谷ヨネ子	7.13	74 歳
前田	前田甲子男	7.13	88 歳
二本田	酒井　國光	7.19	82 歳
名下	須藤　弘美	7.25	91 歳

人の動き

8/1現在・（　）は前月比

人口	4,026 人	（－ 8）
男	2,003 人	（－ 5）
女	2,023 人	（－ 3）
世帯	1,164 戸	（－ 1）

寄付寄贈

7月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために[金員]…下重守（田尻）蛭田誠司（中山）増谷春男（荻ノ沢）酒井勇寿（二本田）須藤好（名下）郡山ヤクルト販売株式会社（郡山市）

■ひだまり荘に[ゴミ入れ]…水野博和（広　畑）

■鮫川ふるさとづくり寄附[金員]…[高齢者の生活を支援する地域づくりに関る事業]野口弘次（茨城県坂東市）[自然環境の維持、保全及び整備に関する事業]蛭田昌一（田尻）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編／集／後／記

■今回、薄葉家のみなさんの協力で家族防災会議を行いました。そこで、家族で防災について話し合うことは、誰でも気軽にできる防災だと感じました。私自身、普段から防災を意識してはいませんでしたが、家族の会話の中で少し話をしてみようと思います。（前田）

ⓘ暮らしのカレンダー

日	月
2 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312 *第1日曜日は環境美化の日*	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
9 ㊡東白川中央医院（棚倉町） ☎33-3263 ●消防学校校外教育… 8:30～／[公]・青少年広場 ●村民ゴルフ大会…8:00～／ ガーデンバレイカントリークラブ	**10** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
16 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町） ☎33-9468	**17** *敬老の日* ㊡塙厚生病院（塙町） ☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
23 ㊡あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018	**24** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
30 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●消防団秋季検閲… 8:30～／青少年広場	**10/1** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●固定資産税などの納期限

さめがわを彩る集い ⑤

楽しく仲良く踊ることが一番！



レクダンスさめがわ山百合クラブ

水野洋子会長／会員16名

レクダンスさめがわ山百合クラブは、山本セイさん（棚倉町）を講師にレクダンスの練習をしています。最新のJポップや懐かしい歌謡曲などさまざまな曲のレパートリーがあり、山本先生の振り付けで踊ります。

村の敬老会や福祉施設でのボランティア、近隣町村の催しなど多くの場面で活躍。レクダンスを見た人からは大好評ですが、踊っている本人たちが一番楽しんでいるそうです。

レクダンスを通して、健康づくりやストレス解消、仲間づくりをすることを目的とし、楽しく仲良く踊ることを何よりも大切に活動しています。

子どもからお年寄りまで、男性でも女性でも楽しめるのがレクダンスの魅力。リズムに合わせて身体を動かすことと休憩時間のおしゃべりが楽しみと話してくれました。